

短延長ガス遮断が可能なガス遮断工法 TS 型ガス遮断工法

TS 型ガス遮断工法は、素材に伸縮性を有するポリウレタン素材を採用したことにより、ガス管との密着性が高く、従来型ガス遮断工法に比べて短い遮断延長で高い気密性を有するガス遮断工法です。



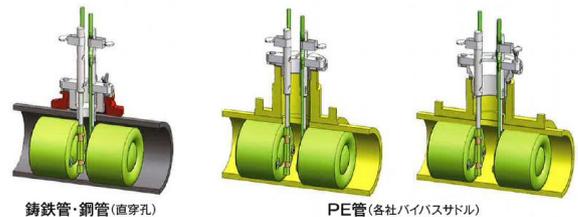
【適用範囲】



適用圧力	低圧
管種	鋳鉄管、鋼管、PE管
口径	100A~300A

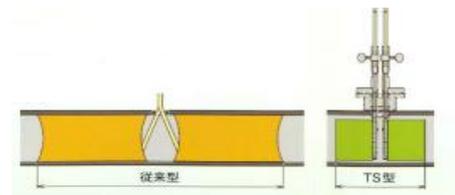
【各管種に適應するガスバッグ】

ガスバッグの素材である柔軟で伸縮性に優れたポリウレタンの特徴を生かし、鋳鉄管。鋼管。PE管の3管種すべてに1種類のガスバッグでの対応が可能です。



【ムダを最小限に抑えた遮断範囲】

短い遮断延長に伴い、掘削立坑の極小化が可能となり、残土処理や埋戻し土の削減、また掘削時間の短縮による交通往來の師匠軽減が図れます。



【特長】

- ・穿孔直下にバッグを挿入。固定することで、安全性の高い遮断が可能です。
- ・誰が挿入しても、同じ位置にガスバッグの挿入が可能で、分岐口やバイパス口を塞ぐことはありません。
- ・ガスバッグの挿入および遮断状況を、穿孔箇所上部より目視確認が可能です。
- ・素材に伸縮性を有するポリウレタン素材を採用したことにより、ガス管との密着性が高く、高气密なガス遮断が可能です。
- ・ガスバッグの内圧が従来型に比べて低く、万が一、ガスバッグに傷が生じても破裂する心配がなく、徐々に減圧するので、時間に余裕を持ってガスバッグの交換が可能です。
- ・支柱によりガスバッグが固定されているので、ガスバッグが流される心配がありません。